

令和5年度7月定例記者会見 次第

日時：7月25日（火）14時30分

会場：糸島市役所 庁議室

【出席者】

〔伊都国記者会〕朝日新聞社、糸島新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、
読売新聞社、NHK福岡放送局、時事通信社

〔糸島市〕市長、副市長、教育長、関係課（下記参照）

1 市長あいさつ

2 案件

- ①どこからでも伊都国の歴史を知れる！学べる！
文化財のデジタル発信を強化

文化課

3 懇談・その他

引き続き、下記のとおり糸島高等学校による報告がございます。

皆様のご参加をお願いいたします。

【報告】糸島市初！象嵌入り鏝の発見について（別紙参照）

【日時】定例記者会見終了後 【場所】第2委員会室

■次回定例記者会見の開催日時（予定）

日時：8月25日（金）13時30分～

場所：糸島市役所 庁議室

どこからでも伊都国の歴史を知れる!学べる! 文化財のデジタル発信を強化

中国の歴史書『魏志倭人伝』に登場する「伊都国」の地である本市では、国宝・内行花文鏡（平原遺跡）を始め、数々の貴重な文化財が出土しています。また、かつての対外交渉や国防などの重要な地域であったことを物語る、古墳や山城跡などが現存しています。

こうした貴重な文化財に気軽に触れ、本市の歴史を知り、学ぶ機会を創出するため、下記のとおり文化財のデジタル化の取り組みを開始しました。

■■ 実施事業 ■■

① 伊都国歴史博物館、志摩歴史資料館 バーチャル観覧





伊都国歴史博物館と志摩歴史資料館の内部を、360度カメラで撮影し、館内をバーチャルで再現。Web上で館内を自由に行き来しながら、気になる展示物を見たり、パネル解説を読んだりすることが可能です。

- 伊都国歴史博物館「VRいとはく」 <https://my.matterport.com/show/?m=WHNZVGPZibW>
- 志摩歴史資料館「VRしまれき」 <https://my.matterport.com/show/?m=wYfNknB2zs4>

② 遺跡設置看板から解説動画へ誘導（スマートフォンで詳細を学ぶ）

地下に埋まっている文化財（遺構）を、過去の調査データに基づいてデジタルで再現。現地で二次元コードを読み取ることで、伊都国王がどのように埋葬され、銅鏡などがどのように配置されていたのかなど、当時の状況をより深く知ることができるようになりました。

【対象遺跡：いずれも国指定史跡】

三雲南小路遺跡	平原遺跡	一貴山銚子塚古墳	釜塚古墳
約2000年前の、初代伊都国王の墓	約1800年前の、伊都国女王の墓	4世紀後半、ヤマト王権とゆかりがあった大首長の墓	5世紀後半、大陸との海上交通で影響を持った人物の墓
			

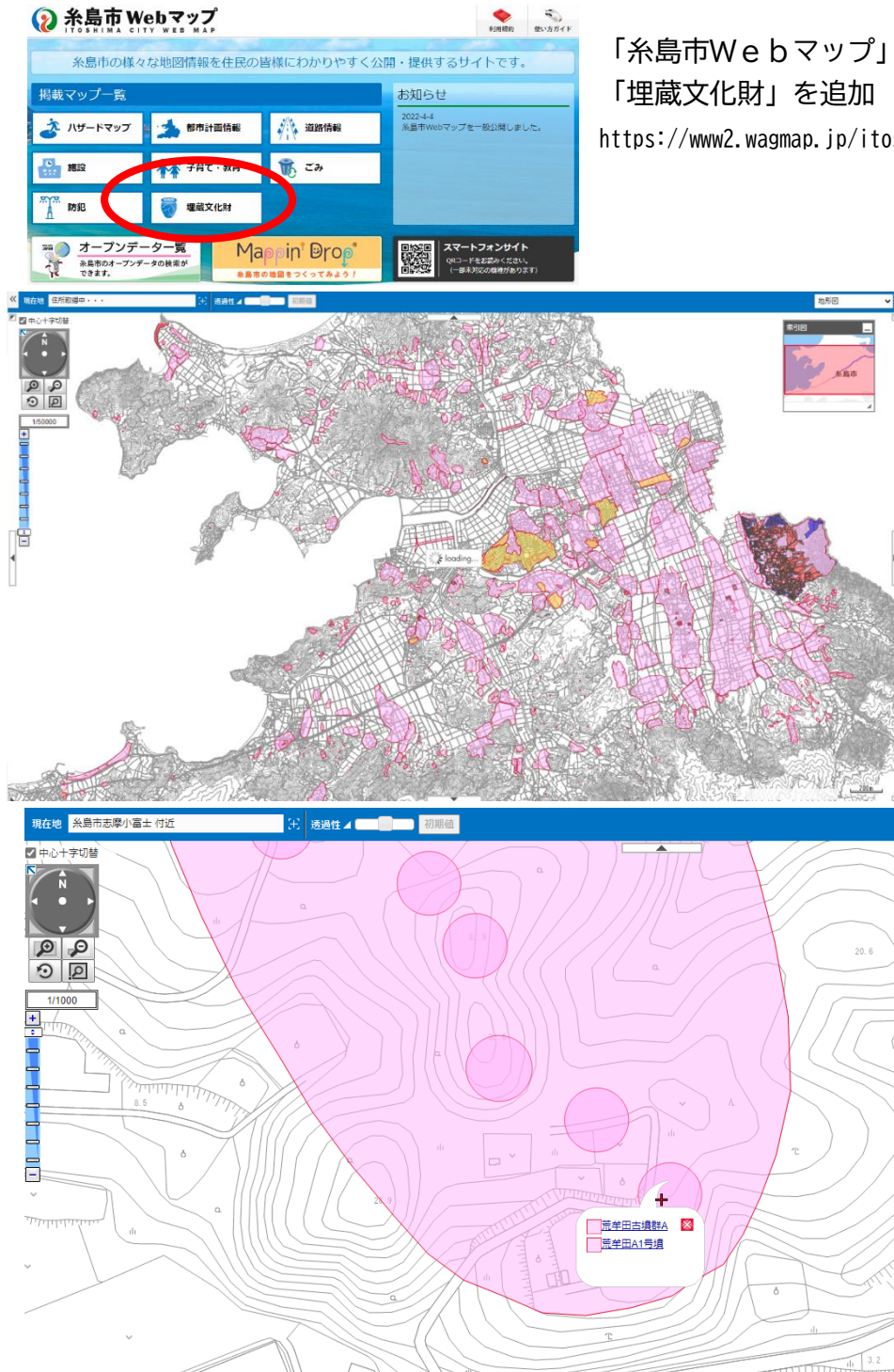


【左】
平原遺跡

【右】
一貴山
銚子塚古墳

③ 文化財包蔵地地図をデジタル化し公開

文化財包蔵地地図をデジタル化し Web 上で地番を入力すれば、誰でも文化財の有無を確認することが可能になりました。どんな地形に人が住み、古墳が築かれたのかなど、調べ学習にも活用できます。



「糸島市Webマップ」のメニューに「埋蔵文化財」を追加

<https://www2.wagmap.jp/itoshima/Portal>



文化財保護法では、包蔵地内での開発行為には事前の届出が必要とされ、住宅等建築に当たり、窓口での問い合わせは年間約2,000件にのぼりますが、今後は確認のための来庁が大幅に減少する見込みです。

縮尺1/1000まで表示可能。当該史跡名をクリックすれば、詳細情報参照可能です。

問い合わせ
 地域振興部 文化課 担当：村上・河合
 電話 (332) 2093